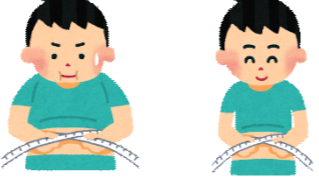


～東武桐生線利用促進アクションプログラム～

⑤ 週1回、月1回からの鉄道利用

「週1回、月1回でも」と言われてもピンとこないかもしれませんが、みなさんの暮らしに鉄道利用を取り入れるメリットは色々なところにあります。


その一例を紹介しますので、お出かけの際は、まず、「鉄道が使えるか」を最初に考えてみましょう。そこからみなさんのアクションが始まります。

子供を最寄り駅までの送迎に・・・	飲み会のある日に・・・	出張時に・・・
<ul style="list-style-type: none"> ○送迎に取られる時間が減り、何かと忙しい朝夕にゆとりが生まれます！ ○交通事故のリスクや渋滞に巻き込まれることが減り、安全で遅刻せずに通学できます！ ○友達とおしゃべりしながら楽しく通学できます！ 	<ul style="list-style-type: none"> ○歩く距離が増えるので、おいしくお酒が飲めるかも！？ ○運転代行を頼んだり、ホテルに泊まったりの必要がなく、お財布にもやさしいです！ ○飲み会を切り上げる理由にも使えるかも！？ 	<ul style="list-style-type: none"> ○渋滞などが原因で約束の時間に遅れることはありません！ ○自分で運転しない分、商談に力を入れられるかも！？ ○車内で資料を確認するなど、時間を有効に使えます！ 
駅近くの病院に・・・	買い物やイベントに・・・	県外への旅行に・・・
<ul style="list-style-type: none"> ○家族に送迎をお願いする心苦しさもなく、自分のペースで通院できます！ ○タクシー代の心配もありません！ ○車窓から見える沿線ののどかな風景が診察前の気持ちをリラックスさせてくれます！ 	<ul style="list-style-type: none"> ○駐車場探しに時間をかけたりせずすみずみます！ ○同じ買い物先でも、いつもとは違う「旅行気分」に！？ ○渋滞のイライラからケンカになることもないかも！？ 	<ul style="list-style-type: none"> ○高速道路の渋滞とは無縁です！ ○車出しや運転を押しつけられることもありません！ ○地域ならではの鉄道や駅弁など、旅行の楽しみが広がります！ 
<p>加えて、健康にも効果大！</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇自動車だけでなく、鉄道などの公共交通を使って移動するほうが運動量が多くなるため、消費カロリーが大きくなります。 ◇例えば、通勤時に、公共交通を利用している人は、自動車だけを利用している人に比べて約2.5倍のカロリーを消費しているとの試算があり、この差はスポーツジムでの運動約40分に相当します。(出典：群馬県交通まちづくり戦略) ◇これが毎日のこととなれば、頑張ってるジムに行かなくても、無意識のうちに運動し、健康になってしまってもいいですね！ 		

⑥ 5年経過後、鉄道の利用状況を調査します！

桐生市・太田市・みどり市にお住まいの方の「年間一度も鉄道を利用しない割合」が改善し、目標を達成できたかどうかを確認するため、あらためてみなさんに、鉄道の利用状況をお伺いする予定です。東武桐生線の将来のため、一緒に目標達成しましょう！

お問い合わせ先 群馬県県土整備部交通政策課 TEL：027-226-2385

＜詳細については、群馬県ホームページをご覧ください。 →  ＞

考えてみよう。
東武桐生線のこと。

鉄道路線緊急対策
【概要版】東武桐生線利用促進アクションプログラム



このアクションプログラムは、平成30年3月に策定した「群馬県交通まちづくり戦略」に基づき、東武桐生線（三枚橋駅～相老駅）をもっと利用していただくための取組をまとめたものです。



2019（平成31）年2月

群馬県
（関係市：桐生市・太田市・みどり市）

考えてみよう。東武桐生線のこと。

～東武桐生線利用促進アクションプログラム～

群馬県が調査したところ、本県はクルマに大きく依存しているため、鉄道の利用者がとても少ないこと、また、少子化により、利用者はさらに減少する見込みであることがわかり、東武桐生線の今後にも大きく影響することが心配されます。

そのため、東武桐生線の利用状況やその役割を確認し、維持・活性化のための取組（アクション）を取りまとめました。

毎日の通学・通勤、ときどきの通院や買い物、そんな日常生活を支え、沿線地域と首都圏をつなぐ東武桐生線が、これまでと変わらずにあり続けるため、私たちができること――

① 東武桐生線はみなさんにとって身近な存在？

東武桐生線沿線3市（桐生市・太田市・みどり市）にお住まいの**6割近くの方は1年で1回も鉄道を利用していません。**【図1】

東武桐生線の1日あたりの乗降人員は、平成29年度で約5,800人。10年前と比べて約6%増加していますが、平成25年度をピークに**利用は伸び悩んでいます。**

鉄道が利用できる所に自宅や会社があっても、東武桐生線で通勤している方はわずか**5.6%**。自動車通勤している方はなんと**92.8%**、**1日あたり約4,200人**。このうち1人でも鉄道を利用してくれれば…同じ条件でも、**通学目的では61.0%**の方が東武桐生線を利用しています。

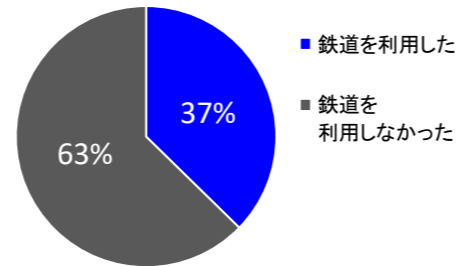


図1 ここ1年で外出時に鉄道を利用したかどうか (出典：パーソントリップ調査)

自動車と駅が使いやすくなつていないことが原因の1つかも？

⇒ **クルマ社会に東武桐生線は必要ない？ いえいえ、そんなことはありません！**

② 東武桐生線は地域の暮らしを支えています

東武桐生線にお世話になった経験、ありますか？

通勤では首都圏へ、通学では太田市や桐生市などへ、多くの方の移動を支えています。特急りょうもうの運行など、首都圏へのアクセスが便利な路線で、買い物、社交、レジャー、習い事、出張などでも**首都圏への重要な交通手段**となっています。【図2】

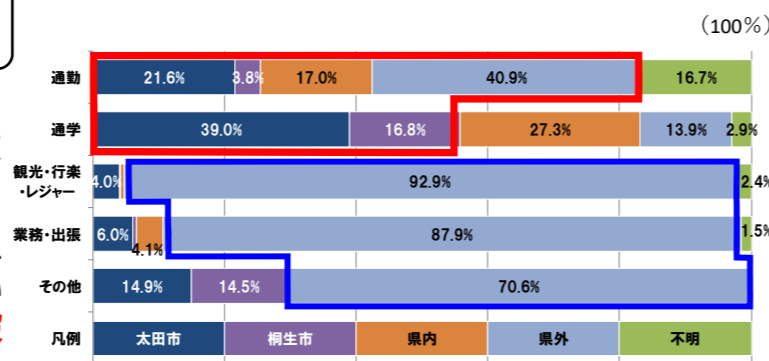


図2 東武桐生線利用者の目的別訪問場所 (出典：パーソントリップ調査)



特急りょうもう (イメージ)

⇒ **東武桐生線は、お住まいの地域で安心・豊かに暮らし続けるために、みなさんの市域や県域を越えた活動を支えています。**

③ でも、このままでは運行本数が減ってしまう？

これまでの利用と変わらなければ、少子化の影響により、利用者は、**20年後にはさらに30%近くも減少**。鉄道会社が**やむなく運行本数などを減らす**ことも考えられます。【図3】

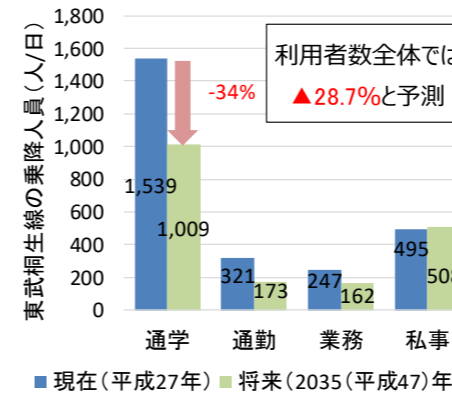


図3 利用者数の将来推計 (出典：パーソントリップ調査)

そうすると、学生は、帰りの時間が合わず、部活動が思うようにできない？ 会社員は、列車の接続が悪くなり、通勤時間が大幅に増える？

さらに… 商談や出張などで来訪してもらえず、ビジネスに影響する？ まちの魅力がなくなる？ 駅周辺のお店や会社が撤退する？

東武桐生線沿線での暮らしやビジネスにも影響があるかも？

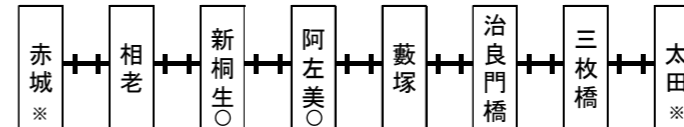
⇒ **そうなる前に何とかしなければ！**

④ 東武桐生線沿線地域で暮らし続けるためのアクション！

～行政が駅を整備し、みなさんが鉄道を利用、鉄道会社が運行確保～

<行政のアクション>

もっと鉄道を利用していただけるよう、「駅で車から鉄道に乗り換えるための駐車場（パークアンドライド駐車場）」など、**自動車と鉄道を使いやすくなつた**ための環境整備を今後5年間で順次進めていきます。



パークアンドライド駐車場 パークアンドライド駐車場 パークアンドライド駐車場など

本プログラムとは別に、本格的な整備として、
○新桐生駅では、駅前広場の動線確保や歩道の整備を実施しています。
○阿左美駅では、駅舎を移転し、駅前広場を整備します。



<目標> 年間一度も鉄道を利用しない割合を改善します
63% ⇒ 5年後に53%へ

<みなさんのアクション>

・利用しやすくなった駅や鉄道をどんどん使ってください！
週1回、月1回でもいいのです。

<鉄道会社のアクション>

・安全運行を第一に、利用者の信頼確保に努めます。

⇒ **東武桐生線の将来のため、一緒に行動していきましょう！**